



令和6年 11月

余田小 学校だより

余田を誇り、「よ」き心と「た」しかな学びで生き抜く児童の育成



R6.11.6 現在 53名

1年:11名 2年:7名

3年: 8名 4年:6名

5年:17名 6年:4名

秋深き、心深き11月 思慮を深める11月

校長 林 貴之

名曲「四季の歌」の1フレーズに、「秋を愛する人は 心深き人」とあります。「深い」という言葉は、秋にこそふさわしく、他の季節では「深まる」という言葉は使いません。秋は正に「深まる」季節。「学びを深める10月」から更に「心深き11月」へと深化したい月です。

さて、「心が深い人」とはどういう人なのでしょうか。なかなか難問です。その答えの一つは「思慮深い人」ではないかと思います。それは、ある事柄に対して、じっくりと考え、しっかりと決断し、はっきりと伝えることが出来る人であります。

以前の学校だよりで、今、子ども達に身に付けさせたい力（3つの柱）について書かせていただいたのですが、その大きな柱の一つに「**未知の事柄にも対応できる思考力・判断力・表現力**」ということがあります。先に述べた「思慮深い人」の要素そのものと言えそうです。学校での学びも、このような力を育むべく、保護者の皆様、地域の皆様と共に、たくさんの教育活動・体験活動を行うことが出来ています。改めまして、いつもありがとうございます。

最近の活動を2つご紹介いたします。まずは、「稲刈り」体験です。全ての学年で農業体験をさせていただけるという、余田のありがたい地域力を骨に、5・6年生が、6月に植えた稲を収穫させてもらいました。米づくりは、漢字の如く「88（八十八）」の手間・苦労がかかると言われるそうですが、子ども達は、地域の皆様にご尽力いただき、88のうちの最も「楽しい苦労」を味わわせていただきました。しかし、都会では決して味わえない「鎌を使った稲刈り」や「わらでの稲束づくり」等の経験は、「生き抜く」ための思考力や判断力を培う貴重な時間となりました。

もう一つ、「音楽会」参加です。4・5・6年生が普段から練習に励み、獅子舞演舞と合唱を披露しました。当日、サンビームまでお越しくださった保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました。私自身は県感想画審査と重なり、発表を視聴することが叶わず、無念至極でしたが、本当に美しい発表だったとうかがいました。西元教育長さんも、ご覧くださり、「余田小の獅子舞が音楽会の華やかさを演出してくれ、合唱は声づくりやハーモニーが素晴らしく、ずっと聴いていた気持ちになりました。」とお褒めの言葉を頂戴いたしました。余田っ子の力、ここにありです。



*「稲刈り」の様子



*「音楽会」の様子

更にお伝えしたいことが、音楽会に先立ち、10月末の「月の会」でリハーサル練習の形で、1・2・3年生の前で披露してくれました。実は、その時の1・2・3年生の聴く態度もとても立派でした。子ども達に、「音楽・芸術は発表する人だけでなく、それを聴く人とが一緒になって、初めて完成するものだ。」と話しました。余田小児童は、その点においても誇らしい限りです。

今月も「余田っ子フェスタ」をはじめ、各学年で体験活動が豊富に行われます。思考力・判断力・表現力をしっかり身に付け、思慮深い余田っ子に成長してくれることと期待しています。

「人権教育参観日・講演会」お世話になりました

10月13日の参観日には、多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。人権について改めて考える大切な機会として、各学年道徳の授業公開を行いました。

講演会では、SNSの正しい使い方～人権教育の視点から～と題して山口大学の阿濱茂樹先生にご講演いただきました。インターネットを活用するときに気をつけたいことについて、教えていただきました。児童同士で話し合う時間もあり、児童も一生懸命考えることができました。デジタルマイルールを決めて、守ることが大切とのことです。

みなさんからいただいた感想より抜粋したものを掲載させていただきます。

道徳の授業を参観して、折れたものさしを巡って人のせいにする人、される人、その光景を見ていた人の心情を考えさせられました。トラブルの現場に立ち合ったとき自分ならどうするのか勇氣を持って行動することの正義感を学びました。お話に登場する「ぼく」のように勇氣ある行動ができる子どもになってほしいと思いました。

私自身もわからないことがたくさんありますが、いろいろな勉強の機会を頂けて、嬉しく思います。本日の講演で真剣にディスカッションした子ども達。現実味を帯びて、分かりやすかったと思います。SNSでは、その時その時の対応を考えて投稿する必要があります。先生方や親の関わり方がとても大事と感じます。いろいろな方向からのご指導をよろしくお願いいたします。



6年生修学旅行(10/19~20)

修学旅行は、萩・美祢・下関市で、見聞を広めました。新庄小学校と合同で、楽しい思い出ができたことでしょう。

学校に残った5年生は、6年生が毎週行ってくれる全校遊び「余田っ子カンパニー」を主催しました。行事を重ね、それぞれの成長が見られます。



稲刈り(10/13)

今年も地域の方々のお陰で、5・6年生が稲刈りを行うことができました。6年生は、慣れた手つきで。5年生は、初めての体験に嬉しそうにしながら稲を刈りました。今年は豊作ということで、例年よりもたくさんの餅米が収穫できました。

毎年こうやって貴重な体験ができます。保護者の皆さんもお忙しい中お越し頂き、ありがとうございました。



お知らせ

11月25日(土)に、「150周年記念 余田っ子フェスタ」を開催します。是非お越し下さい。プログラムや会場図などは、後日配付させていただきます。

また、ミーティング室において作品展示も行います。是非ご参加下さい。

先月お知らせいたしました、今年度も、詩集ゆうかりの作成を行います。保護者の皆さんの原稿も募集中です。ふるってご寄稿ください。

12月の主な行事(予定)

- 1日(金) 口座振替日
委員会活動
- 4日(月) クラブ活動
- 6日(水) 持久走大会
- 8日(金) 花育
持久走大会予備日
- 20日(水) 期末個人懇談会
地区児童会
- 21日(木) 期末個人懇談会
防火パトロール
- 22日(金) 終業式(給食あり)

12月23日(土)～1月8日(月) 冬季休業

赤い羽根協同募金について

今年も児童委員会の呼びかけで、募金活動を行います。募金袋を配付しますので、ご協力よろしくお願いいたします。
期間：11月13日(月)～16日(木)